

# マリアと画家

きく人 向井修二 （画家）

マリア・リグレスティさんは、デイスタジヨツキーなどで若い人に人気のあるタレントで、神戸育ちのイタリア人。あのきみよな声（失礼！個性的な声といった方が当てはまるかな？）がきみよな魅力になっているのかもしれない。

私は以前、フアツジョン・モデルを主にやっている頃の彼女の写真をよく見かけ、大変チャーミングな女性だなと思ったことを記憶している。「最近ではデイスタジヨツキーの仕事が忙しいし、楽しくて、フアツジョンの仕事は控えているのです」と現在仕事に夢中の様子。私は彼女をインタビュする前はカマトト型の女性かな？などと内心思っていたけれど、期待を裏切られ、どうしてどうして純情可憐型といった方がピッタリの女の子であった。しかし音楽の話題となると、やはり仕事上大変詳しくて、「帰って来たヨッパライ」の曲をどうしてプロが作らなかったかが残念です」とちょっぴり批判する。

今回のインタビュは、男性観をテーマにしてみたけれど、彼女の経験不足？のため、話題が大変可愛らしいものになった。「人間にはいろいろな生き方や考え方があり、他人とは何か違った世界を持ちたいものだよ」などと「ものわりのいいキザな兄貴」のようなことをいじかせたくなるほど彼女はマリアさまのようだった。

「こんなインタビュは初めて。まるで私はへびにらまれた蛙みたい」と私をへびにしてみました。へびも美人蛙には弱かった。そして急いで次の放送の打ち合

せに飛び出して行った。

★あなたの好きになるタイプはどんなタイプ？

マリア スポーツ好きで、仕事熱心な人でフアイトマンそのくせ、私がよく喋るから無口ですごくやさしい人。そびえるような大きい人ではなくて、きゃしゃな感じの人。肉が適当についていて（笑）それに本当にうちとけて話せる男性。そんな人が私を見つけてくれたら……。「あの人はすてきななあ」と思ったことは何度もあるけれどいつも通じなくて、片想いの数では人に負けないうわ（笑）

職種は特にこれといって重要ではないですけど……好きになったら年上でも年下でも多分関係ないと思います。そうそうモラルののっつて人間としての勇氣のある人が好き、そんな頼もしい人。

★これは僕の持論だけれど、男は独身でいてもいいと思うけれど、女の人は一度は必ず結婚すべきだと思う。結婚してすぐ別れて一生独身でいるというのはいいけれど、そんな考え方をどう思う？

マリア 結婚は一人ではできないことでしょう。でもいずれ結婚したい。誰でも女の子だったら考えるんじゃないかしら？自分で料理を作って好きな人に食べてもらえるような生活がしたい。

私は一つのことにはか夢中になれないから、今は仕事に夢中。だから結婚したら、家の方に夢



YANAGASEにて

中になると思います。両立は無理だから……。  
★自分の世界をもっていてそれを大切にしている男性って魅力ない？

マリア あゝ意味ではその人は幸せだと思いますけれど、私の入れる余地だけは残しておいてほしい。これはちょっとせいたくかもしれないけど(笑)

★何かこんなことをやってみたいという夢は？

マリア 子供専用のレストランをやりたい(笑)  
★あなたが一番大切にしているものとか、好きなものとかをいろいろインスピレーションふうに並べて下さい

マリア 加山雄三(八)プロマイドを部屋の一番いいところにかざってあるの▽ デビッド・マツカラム  
△テレビに出る前からのファン▽ 桂小金治 蝶々・雄二

ヘンリー・マンシーニ クリフ・リチャード  
ビートルズ ポサノバ ゴーゴのリズム ド

キュメンタリーな映画 ウェストサイド物語  
最高に幸せ△ウェストサイド物語以来のすてきなミュージカル▽

シャベットカラー ピンクのドレス

ハム ソーセージ アイスクリーム△これがなければ生きていけない感じ▽

キ△いくらでも食べられるみたい▽

ちいちゃな子供△泣きたすとこまるけれど▽

雨の日のデート

日記△一年に三回位しか書かないけれど▽

スイス イタリア

髪の毛の手入れ△毎晩やらないと▽

それに、早く自分の一番好きなものはと聞かれ

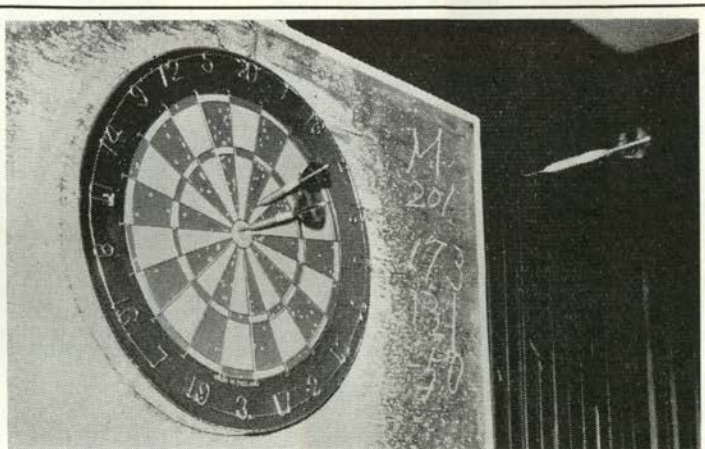
たら「彼の写真です」なんていえるようになり

たい(笑)



## ★公式的には神戸だけで普及

ボーリングと並んで戦後のスポーツ競技（レジャーでもある）の双壁をなすものはダーツ（Darts、投げ矢）競技であろう。しかもこの競技はわが国では公式的には神戸だけで行なわれているという現状だから、神戸っ子にとっては是が非でも知ってもらい、また楽しんでほしいスポーツといつてよいだろう。この国際競技がわが国にはいつからすでに十余年になるが、なぜか全国的には外国船員たちが神戸や横浜などの酒場で楽しんでいたのをはじめ、各家庭や職場などで行なわれている程度で、堂々と公式戦を行なうほどのものは神戸の日本ダ



円形のダーツボードに三本の矢を投げて得点を競う。家庭的で誰でも楽しめるゲーム。（ローハイドにて）



ダーツ = 青木重雄

ーツ競技連盟（事務所Ⅱ生田区北長狭通一丁目二六・サブ・ローハイド内、山本忠治理事長Ⅱ関学大出身）によるものだけである。

そもそもダーツ競技はギリシャ時代からのヤリ投げにヒントを得たもので、十六世紀ごろから生まれたものだが、イギリスが本場で、一六二〇年、新大陸（アメリカ）に向かった清教徒たちが「メイフラワー号」の甲板で競技し、旅のつれづれを慰めた記録もある。イギリスではじつに盛んで、あちこちのバブ（居酒屋）やクラブ、家庭にダーツ板（現在イギリス産で価格は三千円ぐらい）が置かれ、七千以上のリーグ戦が行なわれているし、国際的な協会もあり、年一回選手権大会も開かれている。

イギリス以外ではアメリカ、カナダがとりわけ盛んである。ついでにこれから習いたい人のためにこの競技のやりかたを紹介すると、1から20までの数字がはいった円形のダーツボード（ダーツ板）にダーツ（矢のこと、鉄製で鳥の羽がついている。先端は鋭くとがり、長さ一〇—一五センチ、目方は六グラムから四一グラムのものまで何千種類とある。ワンセット三本で千円ぐらい）を投げて得点を競う。ダーツ板の直径は四五センチが標準だが、一人三本の矢を持ち、二・五メートルの距離から矢を投げる。一人の持ち点は二〇一点（選手権大会の場合は五〇一点）で、矢の刺さったゾーンの数字を次々に減らし、持ち点が早くゼロになった方が勝ちである。

ダーツ板には外側と中間と中心部に巾一センチほどのベルトがあり、外側のベルトに矢が刺さると点数は二倍、中間のベルトは三倍、中心部のベルトは二五点、板の真ん中に刺さると五〇点として計算される。普通二人が交互に三本づつ矢を投げるが、外側のベルトに矢が刺さった時からゲームがスタートする。持ち点がいくらか少なくなっても、最後に再び外側のベルトに矢が打ち込まれないと、「上がり」にならない。なお、三回戦って勝敗が決まらぬ場合は引き分ける。（以上は神戸新聞社会部サンデー版にのった「ダーツ競技のしかた」の説明を借用した）

似たような競技はかつて日本にもあった。寛政、天明期ごろにいちばんはやった投壺（なげつぼ）という優雅な遊戯がそれだ。これはダーツのように一定の距離から扇を木壺に向かって投げ、その当たり方で点数をきめ、多い方が勝ちとなるわけだが、点数は一点から百点まである。山本忠治氏はその珍しいゲームを图示した弘化二年（西暦一八四五年）印刷の綴源氏え「投扇輿点式図」という珍しい記録紙を所有しているが、それによると扇の壺への当たり方を五十四種類に描き分け、それぞれの当たり方にふさわしいみやびやかな名称がつけられており、最小点の無点の「花ちる」から最高点の「夢の浮橋」

（百点）までがしるされている。

ところで、山本さんがこの連盟を今日あらしめたそもその動機は、氏が昭和三十五年スタンドを現在地に開いたとき、イギリスのパブを見習ってダーツ板を店内にかけたときからだ。それから七年余、店内では毎月延べ千人の愛好者が集まり、千ゲーム以上の熱戦を繰り広げており、そのつどゲームは記録され、毎月チャンピオンとランキングを決めている。愛好者を集めて同連盟が正式に発足したのは昨年五月で、七月には早くも第一回日本選手権大会を開いたが、坂上正明氏（神戸市社会福祉協議会共同募金会神戸市連合支会庶務係）が優勝した。ことは四月に第二回大会を開く予定である。

会員は現在約二百名だが、三十才前後が多く、六十才以上（七十才以上）もいる。常連には会社社長や医師、サラリーマン、大学教授、それに女性もまじっているが（神戸センター街のスタイル・ビルの福井社長夫人は優秀な腕前）で、みんな矢が思いどおりの文字板に突き刺さると胸がスーッとする—とって大いに楽しんでいる。一般の試合の時はレフエリーだけで行なうが、投げるコツにはまず腰の安定、つきにはマートをよくねらうこと、手首と肩をあまり動かさぬことが必要である。

「これからは選手権大会を軌道に乗せて全国にダーツ競技を普及させたい。わずか量二じょう敷きの狭い所でできるのだから、もっとみんなにやってみてほしい。また、競技の記録はスコアカードで残し、ゴルフのようなハンディ制をとることも考えている。今後は国際試合にも参加できるよう骨を折りたい」と山本理事長は大いに意気込んでいる。

なお、店内のボード板の下には赤いチャリテイボックスが下がっている。三本の矢で十四点以下と少ない得点しかできなかった人の罰金箱である。今までもすでにこの罰金が神戸新聞厚生事業団に寄託されたことがある。（四三・二・二八）



# 神戸うまいもん巡礼

No. 66

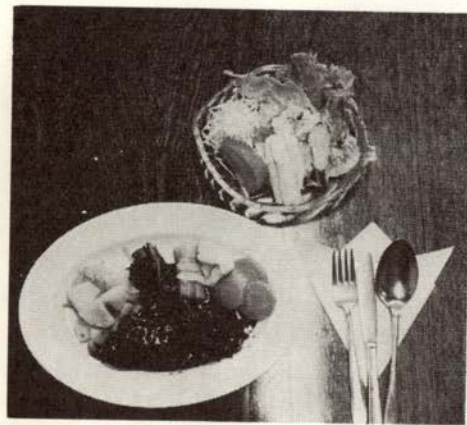
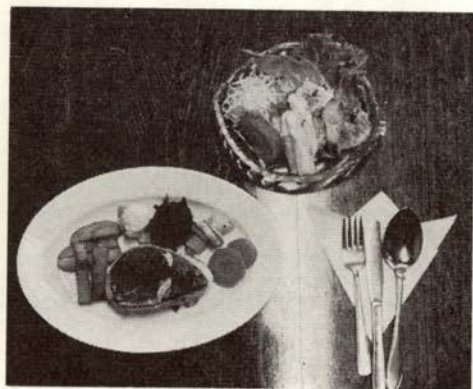
## Grillの巻

神戸は各国料理のゆたかな街だから、そこには大、小さまざまなグリルができるということになるだろう。そしてその小グリルにはパーティ用でなく、家族づれが、あるいは孤客がちよっと立寄れるたぐいのものがあつてよい。

この種の小グリルは、どこの街へいってもとかく見つけにくい。えてして目抜き通りでなく、とらえにくいところにあるものだ。

神戸にしても、たいていは目抜き通りにはない。

「トーア・グリル」(生田区三宮町三丁目、ニュートーキョーを西へ鯉川筋へ出る手前)はその一店である。

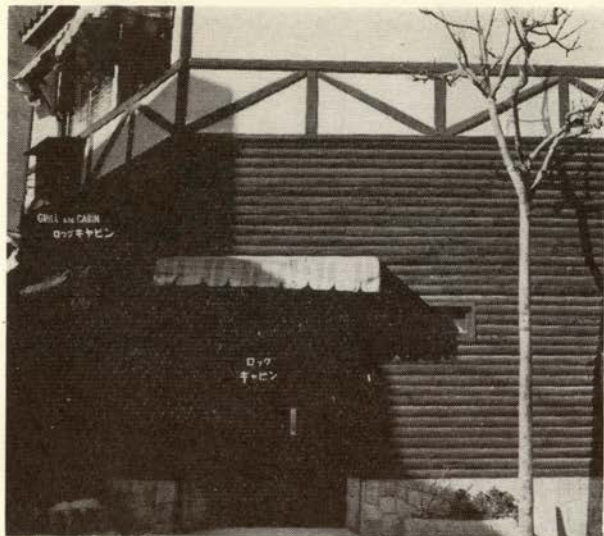


上はトーア・グリルのステーキと下はビーフンチャー。

ささやかな入口を入れて、二階をあわせて三十余人席という店。トーア・ロードから店名をとって店歴二十年。主人は名古屋の西洋軒で腕をみがいて、戦前は神戸商議所のチーフもやったことがある。

この店の料理、あえて国柄をあげるとフランスふうということになるが、それがぐっとくだけている。主人が個性を出して楽しんでるといった方がいいだろう。

たとえば、ビーフンチャー(五〇〇円)は中バラ肉を角切りにして、玉ねぎ、にんじんなどと一緒に煮こんでいる。ふつうの中肉にするところを、中バラ肉を使っているのはこの特徴だ。かなり濃い目の味にできてい



上は丸太小屋造りのログ・キャビン。下は落ちついたトースト・グリルの店内



んが、サラダづきなので、舌に残る後味はほどよい。ステーキ（七〇〇円と一、〇〇〇円）カレー（二五〇円）またランチタイムにはスープと一品、ライスまたはパンづきのランチ（二〇〇円）があり、船会社関係や場所柄、株屋人の客が多い。

あちこちに鳥カゴがおいてあって、いろんな小鳥が時には小声をあげる。ちよっと珍しいフンイキの店でもある。

「ログ・キャビン」（元町三丁目）も二十四年の開店だから、そろそろ二十年になる。主人は横浜のニュー・グランドホテルで仕込み、ソ連から復員して、まもなく店をもった。

店名は丸太小屋という意味だから、店はそれをいつわらず、元町かいわいですぐ目だつ丸太小屋造りである。ソ連にいたころにみたイメージを店へ持ちこんだらしいが、はじめは店内にベーチカもあった。

二十数人の席の店。こざっぱりしている。ここも煮こみがよらしい。ビーフステーキ（四〇〇円）タンシチュー（三五〇円）は良心的な味があることがすぐわかる。ランチ（三五〇円）は毎日、品ぶれが変るから、時々いってみると、それ相当の楽しみがひきだせるだろう。

カレー・ライス（二五〇円）もかなりの人に知られている。値の割にはいい肉を使っており、すこしの値上げで押さえているところはみあげたものだ。カレー通という人種もあって、とかく品評がうるさいが、誰にでも親しめるクールな味にまよっている。

ここも船関係の常連が多いが、日曜は家族づれが目だつ。愛想をふりまかず、さりどて無愛想でもないオクサンが混む客を手際よくさばっているリズム感が、この店のフンイキといっしかうまい調和をみせるようになった。



マダム・ド・コウベ ③

## 福富芳美さん

竹田洋太郎

たとえば出版記念会や「だれだれをほげます会」に私  
 がのこのこと出かけていくとする。そして受付で会費を  
 払い署名をし「いざ飲み」に会場へ入ろうとすると、  
 受付にいる女性が「福富せんせい来てらっしゃるわよ」  
 と耳うちしてくれる。もちろん、受付の女性は私の知人  
 であって、私の気持を察しているのである。

パーティーなどというものは、その日の主役に「おめ  
 でとう」くらいいいっておけばいいもので、本来、平常お  
 目にかからない人にあえるという楽しみがあつていくも  
 のだが、そんな時にお顔を拝見して、ほほえみかわし  
 ただけで、うれしくなるのが、私にとっては、実は福富  
 芳美せんせいなのだ。

せんせいとお知り合いになったのは、いつのことか忘  
 れてしまった。神戸ドレスメーカー女学院へ取材にいっ  
 た時がはじめてだったと思う。当時の女性のいわば「必  
 須科目」が洋裁で、福富せんせいはその教育を極めて地  
 味にやっておられた。

だが今や「洋裁」は死語となり「デザイン」という  
 言葉が服装だけでなく、人間の生活のあらゆる部門をカ  
 バーしはじめた。インダストリアル・デザイン、グラフィ  
 ック・デザイン、そういう時代を見ていた福富せんせ  
 いは広い意味でのデザイナーの養成に新しい情熱を燃や  
 しておられる。

こういう説明も必要だけど、ここでは私は福富せんせ  
 いの魅力について書くのが本来の任務である。これを忘  
 れてはいけない。

せんせいとはじめてお目にかかってから、私はどれだ

け話したことがあるだろうか。おそらく全部をテープレ  
 コーダーでとったとしても、最小型のテープにおさまっ  
 てしまうほど、お話をしたことはないのである。それ  
 なのに、せんせいに会えるのがどうしてそんなに嬉しい  
 のか、実は私にもよくわからない。

パーティーでは、せんせいの立っておられるあたりに  
 は、なんとなく「瑞雲たなびく」というと大袈裟だが、  
 私にはすぐわかる。そして近づいて「せんせい、ニュー  
 ヨークからお帰りになつたばかりだそうですね。お元氣  
 ですか」「ええ、あなたもお元氣」それでおしまいなの  
 だが、私にとっては会費を払ってパーティーに出たか  
 があつたと満足する。

しかし、もうちょっと具体的に申し上げねばならな  
 い。まず、私がうれしくなるのは、せんせいの歯である。せ  
 んせいのはほえみの魅力の中心はコレだ。女性には、よ  
 く笑い顔をしていながら、心の中で笑っていない人がい  
 る。そんな時には目を見れば、本心で笑っているかどう  
 かがわかるという人があるが、私は口もとだと思ってい  
 る。その口もとの親しみやすさが、せんせいにはある。  
 それなら目の方はどうか。

これは実はなかなか鋭い。画家や彫刻家、せんせいの  
 ようなデザイナー、すべて造形的な仕事をする人の目は  
 対象物を見ぬくような目をしている。そういった鋭さは  
 もちろんある。だがそれだけではない。これに加えて「  
 いたずらっぽさ」がキラキラ光っている。このいたずら  
 っぽい目は、神戸の女性によくある。今後この欄でそ  
 ういう目を持った人を紹介したいと思っているが、皮肉



▲福富せんせい

った、小がらな方である。

そのせんせいが、いいドレスとアクセサリーをつけて立っておられると、妙ないい方だが、いいものが、目立たない。ドレスが見えない。そこに存在するのは福富せんせいその人だけである。

せんせいは服装の専門家だから、私の書いたようなことは、とうにご存知だろう。ドレスが着る人をこえて存在を主張しているのは

ドレスの役割を果していないのである。

もう一つ。「先生」とよばれる女性の中には、一つのすきもない神経と、身構えと、服装という人があるものだが、福富せんせいはそういったものを全く感じさせない。

だが考えてもみて下さい。明石女子短大と神戸ドレメご主人の経営手腕があるというものの、指導者としてのせんせいの仕事の密度は極めて高いはずだ。実際頭の中は一分のすきがないはずなのに、それを見せず感じさせないとは、なんとすばらしい(ちょっと恐しい)女性だろうか。

この欄の題を「女ざかり」とし、ついで「マダム・ド・コウベ」とした。一貫すべきであるに拘らず、変更するのは私が書くこうとする女性の意志を尊重するからである。だからこんごも、どんな題になるやらわからない。

一歩手前のいたずらっぽい女性の目の魅力はわかっていただけだと思う。

考えようによつては、女性の服装デザインは、実は男性に対するいたずらではないか。

つぎはせんせいの髪だ。最初お目にかかった時から見ると、いまは髪の色がちがう。これは白髪ではない。もちろんそれだけに手入れはしておられるのだろうけど、さきに私が「瑞雲」といった、独特の光と色を持ったおぐしとだけいっておこう。

よく日本のファッション・マガジンに出ているモデルは、たいていが欧米人か、欧米人のような顔やからだをした女性が多い。手や足が長く、現実の日本人とはかけはなれた存在だ。一方、福富せんせいはどうか。女性の身体についてコメントすることは礼を失しているとも思うが、せんせいはまず日本人らしいプロポーションを持



☆☆☆☆☆☆ サントリー《純生》でスコール!! ☆☆☆☆☆☆



スカイサントリー・ヴァイキングコーナーから南側を望む

飲みほうだい (サントリー純生ビール クラウン・コーラ) + 食べほうだい! <北欧風ヴァイキング料理> 1,200円<飲食税120円別>



なごやかな  
ムード  
すばらしい  
眺望!

ビヤレストラン 三宮交通センタービル9階 TEL ㊟3705-6  
**スカイサントリー**

Nakaninwa



宝石  
貴金属  
時計

仲庭

さんちかタウン (39) 4593  
梅田新道 堂ビル北(364)8121代表  
桜橋 毎日新聞社前(341)0412  
新大阪ステーションストア  
大阪ロイヤルホテルセイコーショップ

春  
春春  
月刊神戸っ子 春春春 7周年記念

春春春春春  
花花花花花花  
花花花花花花花  
灘灘灘灘灘灘灘  
酒酒酒酒酒酒酒酒  
花花花花花花花花  
春春春春春春春春春

## '68神戸っ子酒祭り

'68 神戸酒徒  
番 附 表 彰 式

楽しいプログラムで  
いっぱい!

● 灘 の 樽 酒  
ビール 飲み放題

4月15日(月)

神戸オリエンタルホテル2階大ホール  
午後5時30分から8時30分まで

会費・2000円

主催 ★ 月刊神戸っ子編集部

協力 ★ 灘五西会★神戸百店会★アサヒビール

お申込みは神戸っ子まで (22) 7037



# setsu

ご家庭の雰囲気  
楽しめる  
あなたのスタンド



スタンド

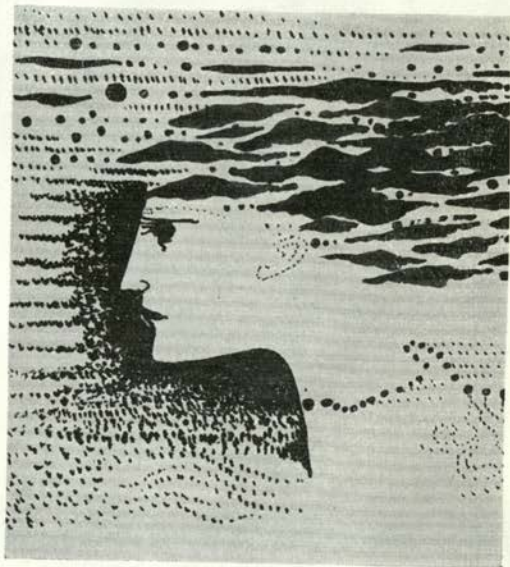
## 勢津



生田東門筋  
ゼウス街  
TEL <39>0516



神戸の気楽な雰囲気  
楽しめます



CLUB

# 落

清水 よし子

生田区下山手通2丁目 TEL 39-1515

## 神戸百店会だより



★K O B E ↓ 東京を結び  
ミナト神戸おしゅれフェア  
好評第三回目が四月に開幕

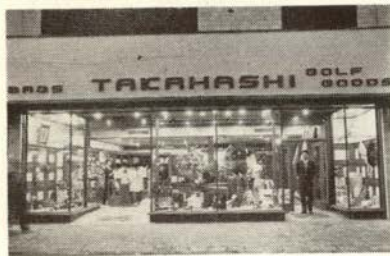
昨年、開港百年祭を記念して東京の西武百貨店で、神戸の専門店が参加して、「ミナト神戸のおしゅれフェア」が開かれ好評だったが、今年も春秋二回の開催予定にもとずいて、第三回「ミナト神戸おしゅれフェア」が四月十二日から十七日まで、東京西武百貨店池袋店七階特別催場で開催される。百店会の参加店はスギヤ、芸夢、セリザワ、ファミリア、マस्या、ムラタヨシオカ、ちんがら屋（四階特設会場）の八店。また第三回「ミナト神戸」うまいの会は、四月五日から十七日まで、地下一階食品売場で、亀乃井亀井堂本家、コスモポリタン、ゴンチャロフ、本高砂屋、ドンク、ヒロタ、モロゾフ、ユーハイム、蛸壺と九店の百店会員の店が参加する。

今年も、東京っ子に、神戸のおしゅれフェアの楽しいお買物と、うまいもののお味覚を充分に味わってもらうべく、おうち各店とも腕によりをかけての競い合いがみられる。

そう。  
神戸っ子の方は上京の際  
お立ち寄りのほど。

### ★元町三丁目のタカハシ

開港百年を迎えた神戸のショッピング街は、三宮の市街地改造をはじめ、その面貌を新たにしようと、じよよに動きはじめています。元町三丁目の高橋靴本舗が、三月二日にその名も「タカハシ」（代表者高橋憲二、電話〇三一一七二）と改めて、新装開店した。店内は（永田良介商店による室内装飾）渋い珈琲カラーでまとめあげられた西欧風のクラシックなデザインがな



されて、元町の専門店らしい風格をそなえている。オリジナル・バッグと旅行用靴の豊富さはこの店ならではの商品構成だが、新しく、ゴルフ・コーナーを設けて、ゴルフではNO.1といわれるダンロップのゴルフ用品を中心に、あらゆるゴルフ用品を揃えている。また、ゴルフコーナーの奥には、赤いカーベットを敷きつめた豪華なロビーがあつて、買物客が憩える。落ちついてショッピングが出来る元町にふさわしい専門店の誕生といえよう。

### ★東京の伊勢丹で 芸夢・ヨシオカが活躍

東京の新宿「伊勢丹」五階で、二月二十四日～三月三日までの十日間。かねまつ、ダイアナ、馬里邑など、東京と横浜の一流有名店とともに、神戸のトアロード「芸夢」大丸前「ヨシオカ」が参加して「伊勢丹おしゅれ名店街」を開催。春にさきがけての、この催しは東京のファッション界をリードするものと、大勢の買物客がおしゅれた。また、これはスターと名店を結ぶという企画がありヨシオカと芸夢は、神戸のふんいきを出すため宝塚歌劇団の上月晃さんでイメージアップ。東京で人気のある上月晃は好評。

### ★ショップ・トビックス

★呉服の店「ちんがら屋」では、三月五日から一週間、センター街西店、二階で「ちんがら屋名物赤札美陳市」を開催しました。全商品を半額前後の値段で、未練なく奉仕して評判を呼びました。

★洋風家具の店「永田良介商店」の東京・東横店が、このほど渋谷の本店六階（電話四六二一三七八〇）に移転いたしました。日本橋店同様よろしくお願いたします

★真珠、毛皮、舶来婦人服の店「ムラタ」では、三月二十一、二十二、二十三日の間、ニューポットホテル三階で新春春ものの展示即売会を開催しました。

★「田崎真珠店」では、三月二十八、二十九、三十日の三日間、オリエンタルホテル二階の菊の間、竹の間で「春の新作展示と即売会」を開催しました。会場には、真珠の他に宝石コーナーも設け、好評でした。

★「オリエンタルホテル」では、四月一日から七日までの一週間、スカイレストランで「さくらまつり」を開きます。これは、外人観光客に日本の春を楽しんでもらおうというもので毎夕バンド演奏のほか、一日と六日には歌が加わります。それに期間中ワイン・スチューワーデスが各テーブルをまわつて、ぶどう酒を売ります。神戸っ子の方もぜひ楽しんでください。

★洋品雑貨の店「サノヘ」では、四月初めに新着ものの展示即売会を予定しています。乞ひ期待。

★呉服店「みよしや」では、三月九日、十日二日間、大丸前の本店で「民芸袖の会」を開催しました。産地で直接に別織をしていた大島産、結城袖の逸品、百数十点を一堂に集めて評判の催しでした。また、四月三日、四日と、三宮ビル十階で赤札市「どん底市」を開催します。





★サンテレビが兵庫県にノ

三月七日、午前十時から神戸オリエンタル・ホテルで兵庫テレビ放送株式会社

の創立総会が開かれた。テレビの植民地から脱却し、文化人、学者が大阪・東京へと流出する状況に対応して、ラジオ関西、神戸新聞がそれぞれ五千万円を出資アップしている。県独自のテレビ文化をねらい、県市の公報、ローカルニュースなど、地域文化の向上を期待している。社長に田中寛次(神戸新聞、ラジオ関西各社長)取締役が竜田敬太郎(姫路商工会議所会頭)、砂野仁(川崎重工工業社長)の各氏を選任された。

UHF(極超短波)によ

って、来年五月頃から放送は開始される。なお新会社は、新社屋ができてから、神戸新聞会館内に事務所を置くことになっている。現在の資本金は二億二千万円であるが、四月上旬の株主総会で三億一千万円に増資

する予定である。五月からの本放送は「サンテレビ」としてお目見えする予定。

★「神戸カーニバル」シンボルマーク決定

きたる五月四・五両日に開催される「神戸カーニバル」のための「神戸カーニバル協会」が二月二十四日、オリエンタル・ホテルにおいて結成され、原口市長を会長に、現在着々と準備をすすめている。週一回運営委員会を開き、旗のデザインとなるシンボルマークが決定された。赤と緑の子供を対比させた力強いものであり、「子供の日」のイメージが強く生きている。

また、カーニバル音頭、行進曲の選曲もすすみ、歌手を公募して四月上旬発表会が行われることになっている。婦人会の方の踊りの披露も同時に行われる外国団体に対する呼びかけ、県外団体への出場要請も積極的に行われているところである。昨年は開港百周年記念行事として行なわれ



決定した赤と緑のシンボルマーク

全市で実に八〇万の人が参加、参加団体も非常に多彩であった。催し物、会場設備については、それぞれ委員会を作り、現在企画を練っている段階である。

★兵庫県身体障害者作品展開かる

兵庫県と身体障害者福祉団体連合会の共催で、二月十三日から大丸神戸店七階催し場で「兵庫県身体障害者作品展」が開かれた。

これは、県身体障害者福祉強調月間の運動のひとつとして開かれたもので、今年で三回目。

会場には、エプロン、スカート、ワンピースから、モニング、日本画、日本人形、写真など、県下の身体障害者の作品約百八十点が一堂に展示され、そのうちの六十点は、制作者がつけた値段で即売もされていた。

作品は、不自由な身体を克服しての力作揃い。今年には各福祉事務所あて一点というところで、例年より出品数は少なかったが、「努力のかけにこの成果あり」「自

誕生日  
ありがとう  
運動



誕生日ありがとう運動とは、百人中三〜四名は必ず出現している精神薄弱児(ちえおくれの子たち)に、「正しい理解と愛情を」をモットーにはじまった社会啓蒙運動です。運動は次の方法で運営されています。

一、運動の第一義的なことは、精薄問題の啓蒙運動で精神面です。一、「友の会」を二人以上のグループでつくって、事務局と連絡しながら運動を推進します。

一、献金の方法は、事務局に郵送していただきます。献金には、住所、氏名、生年月日を必ず書き添えて下さい。

一、献金の使途については、運動関係者や、学識経験者で構成する運営委員会で決定します。

一、運動の推進や運営はボランティア活動によって行ないます。

一、ボランティア活動とは、民間で活躍する社会福祉の推進役です。

一、ボランティア活動は感傷的な善行や、公の事業の肩代りではありませぬ。小さな善意にめざめた人たちが、自発的に種々の活動を行な

いながら、社会に眼を開き、自己の人格を高め、よりよい社会を築いていこうとするものです。

一、誕生日ありがとう運動も、運動事務局や、全国各地において、数多くのボランティアによって進められています。

一、誕生日ありがとう運動も、運動事務局や、全国各地において、数多くのボランティアによって進められています。

一、誕生日ありがとう運動も、運動事務局や、全国各地において、数多くのボランティアによって進められています。

一、誕生日ありがとう運動も、運動事務局や、全国各地において、数多くのボランティアによって進められています。

一、誕生日ありがとう運動も、運動事務局や、全国各地において、数多くのボランティアによって進められています。

分の境遇に負けずしっかり  
頑張ってください」「何てす  
ばらしいのだから」「一生  
懸命作っていらっしやるあ  
なた達の姿が目には浮かびま  
す」「感動せり、この努力  
忘れずに強く強く生の喜び  
知ろう」と記帳して、会場  
を訪れた人達も作品に見入  
っていた。

まだまだ身障者に対する  
一般の人の目は同情が多い  
し受入れも充分でない。一  
人前の人として、社会へ復  
帰できるためにも、垂水区  
玉津に今年の五月から着工



熱心に身障者の作品に見入る人たち

される日本で一番大きいリ  
ハビリテーションセンター  
の竣工が待たれる。

★神戸垂水で先生劇団

「カマラード」結成公演  
垂水の星陵台にある、県  
立神戸商業高校の芝居好き  
の先生たちが集まって、生  
徒の演劇指導だけではもの  
たりない、自分たちで芝居  
をやろうや、ということに  
あいなって先生劇団「カマ  
ラード」が結成され、2月  
に記念公演がもたれた。

演し物は「商船テナシテ  
イ」三幕。演出は芝英夫先  
生で、スタッフ、キャスト  
は、先生と卒業生。見物は  
在校生徒で会場はお手のも  
の講堂。「先生が出る」  
というので生徒には好評。  
刺激をうけて生徒も文化祭  
はもったりとしたよう。  
大はりきりだという。

秋には短篇の一幕ものを  
やろうとプランは出ている  
が、何しろ財政基盤が軟弱  
なので、月給の百分の一で  
まかなおうときました。仕  
事があつて稽古がなかなか  
出来ないことと「商船テ  
ナシテイ」は、ラブシノー



熱演する劇団「カマラード」

をどの程度に押えるか演出  
は苦勞をしたとか。ラブシ  
ーン生を演じた男の先生は女  
生徒の受持で、おかげで株  
が下ったなど、学閥らしい  
エピソードがあつたそうだ  
。同校は野坂参三、島尾敏  
雄、川西英と出身文化人も  
多く、自由なふんいきに卒  
業生の理解度も大とか。年  
二回ぐらいの公演をもって

垂水の公会堂や団地集會地  
でやりたいと劇団「カマラ  
ード」は意欲的だ。このア  
マチュア劇団にお気軽にこ  
参加ください、とのこと。  
連絡先は神戸市垂水区星陵  
台4-3-1県立神戸商業  
高校内、芝英夫の六四六四  
・六四六五。

★眼で学ぶ

テーブル・マナー

兵庫県立神戸聾啞学校の  
卒業を控えた高等部三年の  
生徒さん、男女合わせて二  
一人が、オリエンタル・ホ  
テルで、テーブル・マナー  
の講習を受けた。午前十一  
時頃から当ホテルの副支配  
人の岸ラヨシさんの実技で  
始まり、結婚披露宴でのマ  
ナーを含めての映画を見た  
あと、緊張する中でオード



真剣に講習を受ける卒業生

ブルが運ばれて来た。これ  
は毎年恒例の行事で、付添  
いの岩田先生の話では、社  
会に巣立つ生徒達の一つの  
心準備でもある。とのこと  
である。高等部の上に二年  
制の専攻科があつて、その

★ドライブ・メモ

川口 陽之

△自動車評論家▽

「ドライバーの  
性質と故障」

自動車に限らず、人間が操作す  
る機械は、使う人の性質によって  
長持ちしたり、早くいたんだりす  
る。

しかし、その機械の中で、どん  
なに荒く使っても、全然いたまな  
い箇所と、使う人の性質がビカ  
ンにひびき、消耗してしまう部分  
とがある。

自動車の機構の中で、ドライバ  
ーの性質が一番よく伝わる部分は  
クラッチと、ブレーキである。エ  
ンジンの回転を切ったり、つない  
だりするクラッチの最も大切な部  
分は、クラッチ板というもので、  
表面に石綿を主成分にした疎物が  
はりつけてある。

車をスタートさせる時に「半ク  
ラッチ」を使うくせのある人は、  
女性ドライバーに多い。この疎物  
がよくちびてしまう。なるべく半  
クラッチを使わない方がよいが、  
スムーズな発車为做好人は、少々  
クラッチ板がちびてもしょうがな  
いであろう。

自動車のプレートも、このクラ  
ッチ板と同じく、石綿の疎物をブ  
レーキライニングとして使って、  
この疎物のマツで車を止める。  
急ブレーキを踏むクセのある人は  
強くブレーキペダルを踏むので、  
この疎物がこすられずには、タイ  
ヤと路面とのマツで車を止める。  
そのためタイヤの磨耗は、はげし  
いが、ブレーキライニングのチビ  
は少ない。タイヤをチビさせ  
ると、ブレーキライニングをチ  
ビさせるのは、タイヤの方が五  
倍ぐらい高い費用がかかる。急ブ  
レーキをかけるクセは直す方がよ  
い。





方へ進まれる生徒も多く、就職も職業指導の徹底と、現在の求人難の状況からみて良好とのことである。

年に何千人と当ホテルで講習を受けるとのことだが講師の岸さんにとってはこの生徒さんたちが一番好きである。まづリラックスが肝心と言われた。

尚、当日、当ホテルから特別にお土産が出され、食事の後、日本郵船の船内見学が予定されているとかで卒業を十五日にしての楽しい一日でした。

### ★「関西名作の風土」

大谷晃一著  
創元社発行

西鶴、近松から始まり、野上弥生子に終る二十六の名作からなる風土の香りは読者を「関西」の語感に誘いこむであろう。大阪に生

まれ、関西学院大学文学部を卒業、現在朝日新聞大阪本社学芸部次長の著者にとつては、「蒼氓」(石川達三)、「細雪」(谷崎潤一郎)などの世界は、そのまま著者にとつての世界でもあった。「小説の主人公が歩いた道は、作者が歩いた道」



である。「蒼氓」は、昭和五年の三宮・元町・諏訪山界隈を、現在の移住センターを中心を描いている。石川達三にとつては、「神戸港は雨であり、細々とけふる春雨」であった。「細雪」の世界は、現在の東灘区住吉町反高林の「倚松庵」か

ら生まれている。作者は三十年前の世界に没入するたびに、現実の神戸に引き戻されていく。尚、この二十六編は、雑誌「オール関西」に二年前より連載したものである。

### ★六甲山上に時計台

六甲ライオンズクラブは五周年記念事業として六甲山上に時計台を建設することになった。四月七日、午前十一時半より除幕式が行なわれ、続いて記念祝賀の集いがある。

なお当クラブは他の催し物としては、記念講演会(四月六日)、心身障害児作品展(三月二十九日)四月三日、さんちか広場)が開催される予定。六甲の時計台が完成すれば、神戸の新たな名物となる。

### 花時計



万国博にお家芸を、日本万国博もいよいよ間近となった。神戸にも開催日の時刻をききむ時計が、そごう百貨店神戸店にお目見得して、市民の注目を集めている。神戸も一度は開催地と

して立候補したゆかりもあるのだからこの辺でしっかりした日本万国博を迎える具体的なマスタープランがほしいものだ。神戸は国際都市として伝統的に外国人との接触到に強いことから、むしろ日本万国博の開催地大阪に積極的に働きかけ、国際感覚の利いたプランを、もっと、神戸は神戸なりに、いままではないパンチのきいたプランを考えなければならぬ。大阪・

★KOLMUビーコーナー  
「最高にしあわせ」  
「メリー・ポピンズ」でアカデミー賞を受賞したシャーマン兄弟が手がけた、すばらしい歌の12曲魅惑的なミュージカル・シーンが80分以上……。

数々の奇行と常識はずれの趣味道楽で名をとろかせた一代の快傑、フイラデルフィアの大金持、ビドル氏の家庭を背景に、タバコ王の後継ぎ息子アンジー・デュイクトとウルトラ・モダンな結婚を敢行してアメリカ中を沸かせたビドル氏の愛娘コーディアのロマンス自叙伝をデイズニーが最高にしあわせな歌とダンスとニーモアいっばいに映画化した、文字どおり



最高にしあわせなミュージカルこの「最高にしあわせ」な若きカッブルにレスリー・アン・ウォレンとジョン・デヴィッドソンがコンビを組む、ビドル氏夫妻にフレッド・マクマレー、グリリアー・ガースン、執事のジョンにトミー・ステイブルをはじめ、ジュラルディン・ベイジ、グラディス・クーパー等のベテランが競演、作品を盛り上げていく。(四月中上映) ●神戸っ子愛読者の方に、毎月抽選で十名様をOS劇場特別試写会へご招待いたします。 毎月十日までに、「○月分OS特別試写会申し込み」とお書きの上、編集室宛葉書でお申し込み下さい。

リンゴ酢と蜂蜜で  
腕をふるった  
新しい「味」  
このおいしさが  
美容と健康にプラスします

西ノ社ノ田生宮三戸神

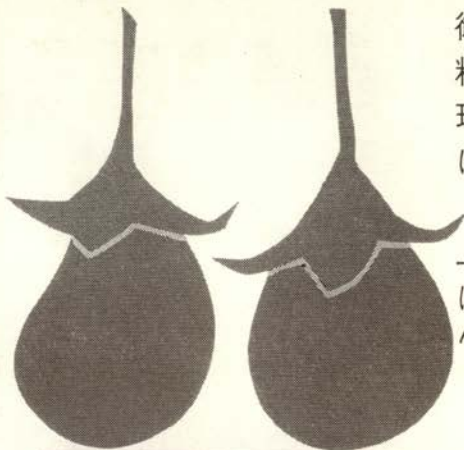
半又の鰯

電話・三の宮 ③③ 0935

アンフォルメ

抽象画のある料理旅館

御料理は 一ばん



閑静。美観。サービス満点

日本人は純日本料理を!!  
春らんまん!! ゆったりと青い畳の上で



岩風呂、お泊り  
出来ます。

赤坂

お会席料理七品付  
一、二〇〇円  
神戸肉バター焼  
野菜をたっぷり  
一、二〇〇円  
ちり鍋一式  
一、〇〇〇円  
御商談、御宴会  
囲碁会  
マーチャン  
御利用下さい。

TEL. ②② 7836, 7846



# 非惡心童 物語

足立卷一  
え・津高和一

ほくたちは「悪童」ではなかった。  
しかし「善童」でもなかった。

光<sup>7</sup>  
陰



じいさん、ばあさん  
そして叔父？

前号まで

父は二六新報の同人であったが、ほくの生後四カ月で急死し、母は実家に帰り、ほくは東京でじいさん、ばあさんとくらしていた。

ほくが最初の著書を持ったのは、昭和十八年六月末に東京の佃書房から出してもらった『宣長と二人の女性』という本である。いま、神戸新聞出版部につとめている佃留雄さんが兄さんと東京で出版社をやっていて、その特別の好意ですすめられて一気に書いたもので、進行では大弓正一さんのお世話になった。いま思えば恥ずかしいかぎりの内容で、すっかり書き直さなければならぬ義務を負い、目下『やちまた』という小稿にまともよう苦勞している最中である。これが完成すれば、佃さん

や大弓さんのご好意にもいくらか報いることができるのではないかと思っている。

ところで、ぼくにはこの本で特別の恩恵を得た。

本が出てしばらくすると、佃さんから一通の手紙が回送されてきた。差出し名は東京の尾崎勝己となって、まったく心あたりもない。

手紙をひらいた。

——自分は朝おきると、新聞の出版広告に必ず目をおす習慣になっているが、きょうの朝日新聞を見ると、『宣長と二人の女性』の本の広告が出ており、その著者に心おぼえがあり、まちがっているかもしれないが、おたずねする次第である。あなたは故足立敬亭先生の孫ではないだろうか？ 巻一という名は大変変わっているのに記憶に残っている。もし、そうだとすれば、自分は敬亭先生に漢詩文を教えてもらった者である。また、佃書房は佃信夫先生のご関係ではないだろうか？

そういう意味の文面が、達筆の墨書でしたためである。ぼくはおどろいて、さっそく、佃書房は佃信夫氏とは関係がないと思うが、自分はおおせのとおりに敬亭の孫である——と書き送った。

すると、折り返して手紙が来、神戸には妹が縁づいているので近日中にお目にかかりたい、とある。

そのころ、ぼくは灘区の岩屋北町三丁目に住んでいて第一神港商業の国語教師をしていた。学校を出てしばらくすると軍隊に召集されて三年あまりも華北戦線に従軍し、それがやっと解除されて結婚したばかりであった。そして、二度目の召集を受けることは確実で、こんどは助かるまいと覚悟していた。それで、佃さんにすすめられて未熟もかえりみず、そんな本を書いたりしたのである。

尾崎さんという名は、そういわれてみればぼくにもかすかな記憶があった。

じいさんがわずかの人に漢学を講じてほそほそとくらしを立てていたころ、弱虫のぼくはいつもじいさんの横

にすわりこみ、アゴを机のはしに乗せていることが多かった。

狭い部屋のまんなかにはじいさんの机をすえ、じいさんと門人は向かいあってすわる。じいさんはひどいドモリのくせに、講義となると泡をとばしながら、水を流すように語りつづける。口のあたりには、いつも固くて白い無精ひげが光っている。じいさんの顔をほんやり見あげたり門人と見くらべたりして時を過ごす。

尾崎さんはその門人のなかでは、いちばん金持ちらしく見えた。短くヒゲを立て、白い麻のハイカラなセビロを着、白いバナマ帽をかぶってあらわれる。それは記憶ちがいかもしれないが、とにかく豊かな印象で、それに物やわからか子どもにも特別やさしかったような気がする。ぼくが小学校にはいる前年あたりのことである。

尾崎さんは受講料も、ほかの人より奮発していたようだった。ばあさんは尾崎さんが来ると、相好をくずすでもてなしていたような記憶もあるから。お札を細くたたみ、半紙にくるんで昔の恋文のように結んでいたような印象もある。

初夏のいいお天気の午後だったと思う。アオギクの青い葉かげが部屋のなかにまでゆれていたから。

その日も、机の横でじいさんと尾崎さんとの顔を見くらべていた。ふと、机の下に手をのばすと、なにやら紙ざれがふれた。ぼくはやはりふたりの顔を見たまま、机の下でその紙ざれをこなごなにちぎっていた。

やがて、講義がすんだ。

そのとき、ひと騒動がおこった。

ばあさんが何やらわめき、じいさんがキョトキョト部屋を見まわす。それから、ばあさんが机の下をのぞいてまたわめいた。

ぼくが机の下でちぎっていたものは、尾崎さんが差し出した受講料であったのだ。尾崎さんはここにおいたはずだといひ、じいさんはウロウロし、ばあさんは「ほん



やりしてゐるからだ」とじいさんを責めていたような気がする。  
子どものほくも、さすがにバツが悪かった。

でも、尾崎さんはここにこして、ほくの頭をなでてくれたような気がする。

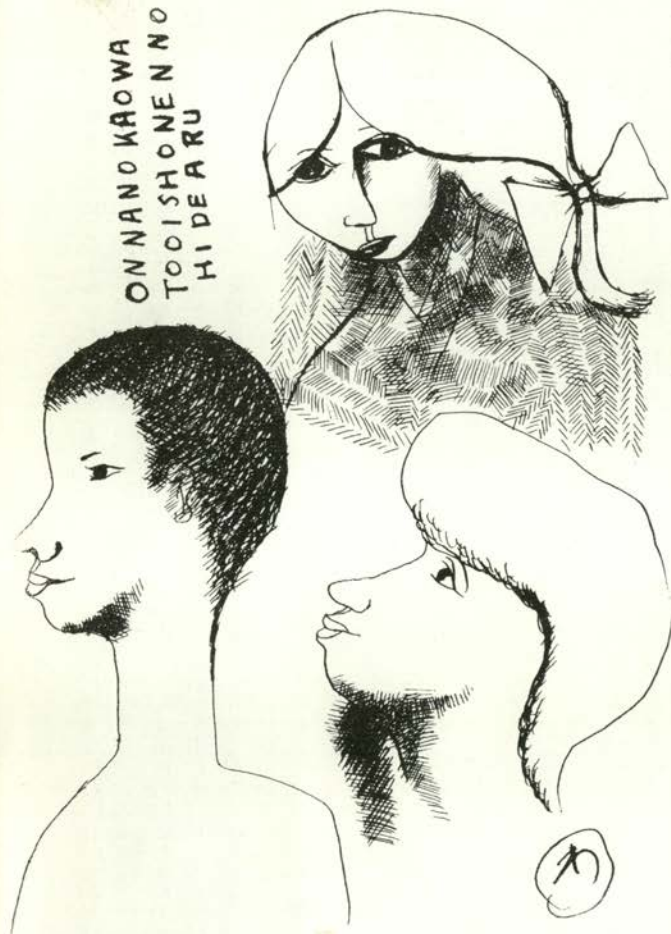
その騒動があつてすぐ、ぼくたちは原っぱの向こうのすこし大きい家に引越した。それというのも、漢学の講義だけではくらしが立たず、たぶんばあさんの発意でしろうと下宿を始めるためだったらしく、三人の女学生がとなりの部屋で自炊ぐらしをするようになった。彼女らが、女学生であつたのか、女子大生であつたのかはわからない。いつもきれいなキモノにムラサキのハカマをはき、クツをはいて出かける。帰ってくると、こんどは見ちがえるほど貧しい服装になって、ごはんを炊いたり野菜を刻んだりする。それがふしぎであつた。  
三人とも大変きれいな人であつたと記憶するが、なかでも色が黒くて、黒目がよくかがやく人が好ましいよう

に思っていた。

ぼくはその家から戸塚第一小学校にかようようになつたが、一カ月以上もじいさんについていってもらつた。普通の子は一日か二日で父兄なしで登校するというのに、ぼくひとりはそのようではなかつた。よほどの恥ずかしがり屋で憶病者であつたのだろう。授業中ふりかえると、じいさんは教室のうしろにぼつんと立って無精ひげを抜いていた。

ところで、しろうと下宿屋はうまくいかなかつたらしく、ほどなく、こんどは炭屋の二階に住むようになった。階下は炭倉で、そこから急な段梯子をのぼる。そのころは、ぼくもひとりで学校にかよえるようになっていた。  
ある朝、目ざめると、じいさんは寢床のうえにぼんやりすわっている。ばあさんとは見ると、ふとんのうえにしゃがんだままうつぶしている。土色の唇からヨダレが流れている。ゼンソクの特病をもっていたので、その発作で息を閉じたのだらう。

ONNANO KAWA  
TOOISHONENNO  
HIDEARU



「ば、ば、ばあちゃん死んだよ、ケンぼ」

じいさんはそういつたのにちがいない。ケンぼというのが、ぼくの愛称であった。

しかし、ぼくは死の意味がまったくわからなかったのだろう。あるいはじやまになるからというのか、その朝も学校へ出かけようとして、はじめて気がついた。大水が出ていて、炭倉は水びたしであった。そのころの東京にはよく大水が出たのだが、祖母の死亡年月日を過去帳で調べてみると、大正九年七月十五日になっているからつゆあけの大雨だったのかもしれない。

それでも、ぼくはカバンを持ち、キモノの尻をからげて水のなかをじゃぶじゃぶ歩いた。道はすぐ急な坂になっていて、そこにたどりつくのとあとはなんでもなかった。ばあさんの葬式のことは何もおぼえていない。ところが、ふしぎにもそのときの香奠帳が残っていて、よくみると、どうやらぼくがほとんどを書き、じいさんが補筆している。粗末なノートブックに「いろは順同情芳名録」として、氏名、住所、金額が書いてあるのだが、香奠とならべて「水見廻」というのがしきりに出てくるのは「水見舞」——つまり、水書見舞のことなのだろう。

そのオの部に「尾崎勝巳、尾崎将英、どちらも戸塚すは五五、八円香奠、一円水見廻」と出ている。将英は勝巳の父、「すは」は諏訪で、尾崎さんはそのころそこに住んでいたらしい。

父がもっとも信服していた二六新報社主秋山定輔の香奠が十円、父の葬儀の友人代表川島清次郎が香奠十円、志五円、佃信夫は香奠二元と出ているから、尾崎さんの香奠は多額である。じいさんとながりが深かったことがわかる。あるいは、パトロンのようなことであったかもしれない。

ばあさんが死ぬと、ぼくたちのくらしは一段とみじめになった。食事をしてくれる人もないので、毎朝、ぼくはじいさんと屋台の牛めしを食べ、それから学校へいく牛めしは牛肉のスジとタマネギとを煮て、飯のうえにか

けたどんぶりで、大と小とがあり、じいさんは大を、ぼくは小を食った。学校も休みがちになった。

ぼくはじいさんといっしょに、知人や門人の家を毎日たずね歩いた。じいさんは食事どきをねらって押しかけたらしい。

「きようはウナギだよ」

小鼻をビクビクさせて、ある家ではそんなコトバをほくにささやいたような記憶がある。

それから、ぼくたちは木賃宿をとり歩くようになりある夜はいくら歩いてもどこでもことわられ、夜遅くやつとランプの灯の部屋におされ、やつとサバの煮つけにありついたこともある。そのサバの味だけは妙に舌に残っていて、そのせいか、いまでもときどきむやみにそれが食べたくなる。

じいさんは変人で、ひとり電車にも乗れず、銭勘定もできなかったもので、ぼくがキンチャクを首からかけ、じいさんに訪問先の住所を聞いて電車に乗った。香奠帳を一年生のぼくが書いたのも、そんなため「入五円、巻ほ」「五拾銭(巻ほにやる)」という記事が見えるのは、ぼくが会計をしていたからであろう。その香奠帳の合計は三百三十三円九十四銭になっている。そのころとしては大金である。ぼくとじいさんとはその金の残りではじいさんの郷里の長崎に帰ることになるのだが、「せんべつ」という文字も見えるので、香奠帳は厳密なそれではなく、表紙の記載どおりの「同情芳名録」なのかもしれない。ばあさんの死後、水害やら帰郷の意志やらを加えて通知し、あるいは金集めに歩いた結果かもわからなかった。そのころ、尾崎さんのお宅へも伺った記憶がうっすらと残っている。なんでも大きな邸宅で、親子どんぶりをこちそうになった気がする。

その尾崎さんが神戸に来るといっているのである。二十五年ぶりである。ぼくにはきれいにヒゲを立て、白い服と帽子をかぶった尾崎さんがよみがえったが、結果はきわめてさびしいものであった。

(つづく)





ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを!

## 三惠洋服店

元町4丁目 TEL ☎ 7290



Mr. Kent  
came to Kobe  
流行に左右されない  
本来のオシャレ  
それがKentです  
シックな  
スコッチ風の店舗  
それがFunakiyaです

オシャレ洋品の店

# フナキヤ

元町3 TEL <33>3617



世界の品々は  
サノへでお選  
びください。



元町2丁目  
☎4707~8



高級紳士服専門店

## 神戸テーラー

さんちかメンズタウン TEL ☎0388  
生田区北長狭通2(阪急西口) TEL ☎2817・3173



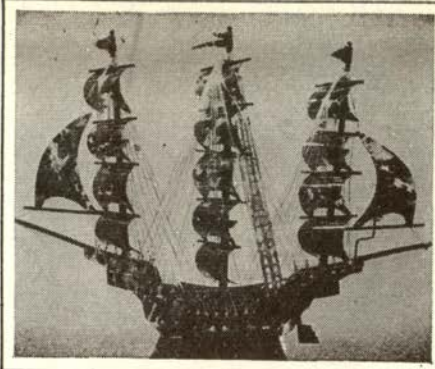
創作ハンドバッグ  
工芸品 ORIGINAL

神戸 ■ 元町

ACCESSORIES

イクシマヤ

TEL. (33) 2415・2416



センスあふれる

べっ甲専門店

太田 鼈甲店

元町1丁目 TEL ㊦ 6195



大上 靴店・いなみ

元町通1丁目 TEL 33・3962

さんちかメンズタウン TEL 39・4627



あらゆる体型に  
フィットする  
お誂えシャツ



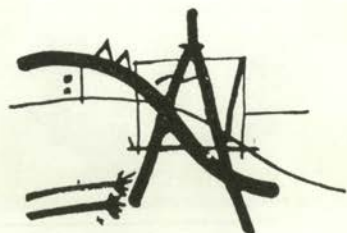
紳士洋品の店

千穂 徳

元町4 TEL ㊦ 6959

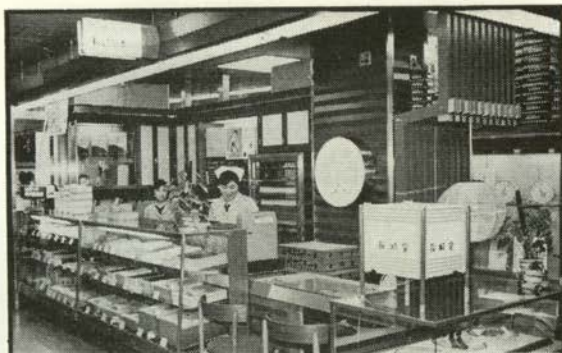


額縁絵画・洋画材料  
室内工芸品



末積製額

三宮・大丸北  
トア・ロード  
☎1309・6234



ご贈答に風味豊かなカステーラ

長崎堂本店

本店=大橋町5大五ビル(61)0553-4  
新開地店=松竹座前(56)2423  
元町店=元町6(34)4130  
さんちかスイーツタウン(39)3625

The  
Casmopolitan  
Valentine F. Morozoff

コスモポリタン  
チョコレート・キャンデー

神戸本社	神戸市生田区三宮町1丁目170	電話 33-5304
神戸直売店	神戸市生田区三宮町1丁目	電話 33-1217
大阪堺筋店	大阪市東区淡路町2丁目	電話231-6979
大阪心斎橋店	大阪市南区安堂寺橋通4丁目	電話251-4182
東京銀座店	東京都中央区銀座8丁目	電話571-2303
東京新宿店	東京都新宿区角筈1丁目 新宿ステーションビル地下2階	電話352-2436
東京有楽ビル店	東京都有楽町 有楽ビル	電話213-2821
東京国際ビル店	東京都丸ノ内 国際ビル	電話212-3746

創業明治二十八年

履物の山下

古い老舗に新しいセンス

神戸 三宮センター街  
TEL ☎ 0256

確実正札 完全冷暖房  
静かに品選びの出来る店

神戸っ子のみんなに愛される落ちついた喫茶店



TEA ROOM

ai

喫茶 愛

★神戸・元町本通元一ビル2階 TEL (32) 0958

のれんが育てた  
神戸の味

瓦せんべい  
クリームパピヨン

龜の井 龜井堂 本家

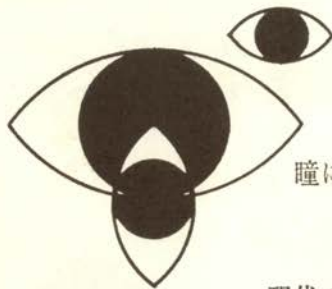
神戸三宮トーアロード

電話 本店 33-0001

南店 33-1616

さんちかスイーツタウン

電話 33-6532



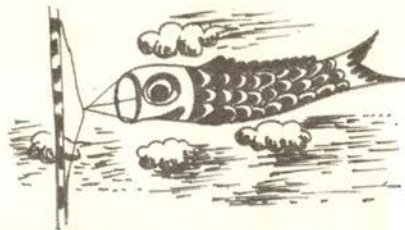
瞳に美しさを保つ  
スポーツに  
美容に  
現代の科学が生んだ  
コンタクトレンズ

日本コンタクトレンズ協会会員

国際コンタクトレンズ研究所

神戸市葺合区御幸通八丁目九ノ一 (三宮駅前)  
神戸国際会館内 TEL (22) 8161・(23) 2570

五月武者人形のご用意もカメヤで!



カメヤ おもちゃの カメヤ

三宮方面でのお買物は………

さんちか店 ファミリータウン㊟4045

三宮店 センター街大洋劇場東隣㊟4969

元町方面でのお買物は………

元町店 元町通3丁目山側㊟0090

パンプウ店 元町通1丁目不二家前㊟0768





営業時間  
正午より  
午前2時まで

大丸前・日東館北側地下  
TEL・Kobe (32) 1810

ダナ・ガーデン・パブ

洋酒の店

**OK**

小川 深雪  
阪急西口下る京町筋  
TEL <39> 1413

おすし  
てんぷら

本店 大丸前・三宮神社東  
TEL 33 5 5 7 7  
支店 さんちか味のれん街  
TEL 39 5 2 3 3

(毎週月曜日休み)

**栄 彌**

営業時間  
A. M. 11.30 ~ P. M. 9



**CLUB 小万**

生田新道相互タクシー上る

PHONE : 39—0638  
39—4386



**MAZELLAN**

スナック・バー  
**マゼラン**

神戸・生田区加納町4丁目  
但馬銀行神戸支店横入る

TEL 39-2366



洋酒の店 キャンテイ

**Chianti\***

神 晴 夫 TEL(39)3060

213KITANAGASA-DORI IKUTA-KU KOBE



**YB**

CLUB  
**Young Bell**

松田真理子

生田・中山手2丁目89・光ビル1階 TEL 33-3052